# 観光地経営
# ナレッジフォーラム



**2026年12月8日（火）～9日（水）**

**会場：日本交通公社ビル**（東京都港区南青山2-7-29）

## 観光先進地域は、なぜ次々と新たな取組を展開できるのか

観光地として目の前の地域課題に素早くアプローチし、打ち手を検証して次につなげる。次々と新たな取組を展開できる地域に共通するのは、このサイクルの速さです。そして、これらを支える大きな要素が、財源・データ・人材育成です。3要素をどう築いていくか、現場の知見をもとに整理します。

**財源**
観光を動かす原資

**データ**
意思決定の根拠

**人材育成**
戦略を実行する担い手

## 参加して得られる、3つのこと

**01**
財源・データ・人材育成のつながりを理解する

**02**
国内外の先進事例・最新動向を共有する

**03**
本研究会が今後提供するサービスを知る

| 対象 | 参加費 |
|---|---|
| **自治体・DMO・観光関連事業者** | **8千円**（2名まで）＊予定 |

## プログラム

### DAY 1　12月8日（火）　13:00–17:30

**13:00**　**開会**・趣旨説明
基調講演（仮）めざすべき観光地経営と地域の独自性
JTBF
共通フレームと事前アンケート結果の共有

**14:20**　**パネルディスカッション**「いま地域で解決すべき課題は何か」
登壇：鈴木・上田・髙橋・堀江・河東 各運営委員

**15:35**　**論点セッション**　地域のタイプ別に「何が足りないか」を議論・発表

**18:30**　意見交換・懇親会

### DAY 2　12月9日（水）　9:00–17:00

**9:00**　**分科会・同時開催（いずれかを選択）**
運営委員による話題提供とディスカッション

**財源分科会**
宿泊税収のガバナンス構築と、会費の使い道への業界の納得
話題提供：鈴木委員（倶知安）・堀江委員（京都）

**データ分科会**
意思決定に間に合わせるデータ利活用と、やりっぱなしからの脱却
話題提供：上田委員（熱海）・髙橋委員（長崎）

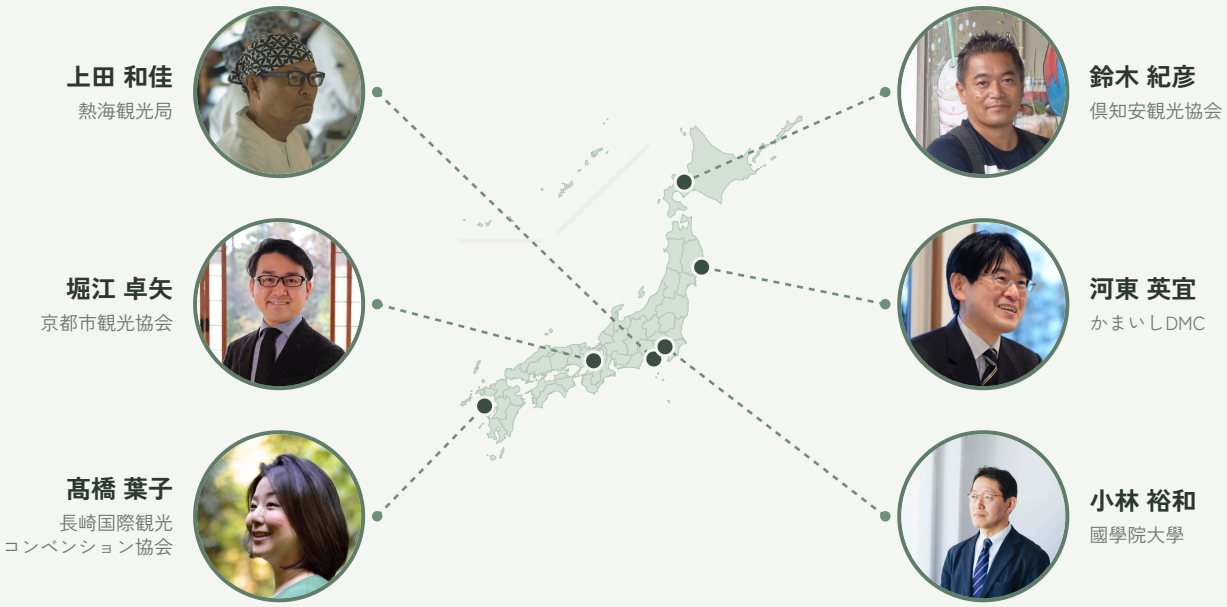
**13:00**　**全体会・人材**「必要な人材の登用と定着」
リレートーク：倶知安・熱海ほか

**15:15**　**まとめとナレッジハブ**
・2035年未来セッション／2日間の総括　小林委員
・「旅行者インサイトネクスト」デモ
・ナレッジハブ制度と次年度の活動計画

**17:00**　閉会

※プログラムは変更する可能性があります

## 本フォーラム運営委員




## 「観光地経営モデル研究会」について　本フォーラムを起点に、次年度以降に本格的に活動します

財源・データ・人材育成を主なテーマに、観光先進地域が集い、これからの観光地経営のあり方をともに考えていく場です。各地域の実践を持ち寄りながら、共通して使える考え方や手立てを整理し、各地の現場での実装につなげていきます。

### 活動のスケジュールイメージ

**2026年12月**
**ナレッジフォーラム開催**
先進事例の共有・分科会／研究会とサービスの紹介

**2026年12月以降**
**研究会 設立・会員募集**
活動計画・年間テーマの決定

**2027年度～**
**研究会活動を本格始動**
定例の研究会・分科会／データ提供・調査研究

LEAD
**運営委員（6名）**
全国の観光地・研究者

→ **観光地経営モデル研究会**
定例研究会・分科会の開催

← SECRETARIAT
**事務局**
公益財団法人 日本交通公社

参加・サービス提供　／　現場の実践とデータ

MEMBERS　**会員｜観光地（自治体・DMO・観光協会 等）**

### 会員に提供する予定のサービス

◦ フォーラム、定例の研究会への参加　◦ 人流ダッシュボードのアカウント付与　◦ 人流データに基づくレポート提供　など

## 本フォーラムへのお申込み

下記フォームよりお申込みいただけます。二次元コードからもアクセスできます。

申込フォーム

https://e-ve.event-form.jp/event/143327/knowledge-forum

**主催｜公益財団法人 日本交通公社（JTBF）**

1912年の創業以来、観光の調査研究を担ってきた公益財団法人です。国・自治体・DMOとともに観光地経営の実務に携わり、その知見を広く社会に還元しています。

お問い合わせ｜観光地経営モデル研究会事務局（公益財団法人日本交通公社　観光研究部　蛯澤・吉谷地・江﨑）　zaigen@jtb.or.jp